

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち

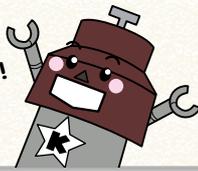
5/24(火)

安行原の蛇造り(市指定無形民俗文化財)

毎年5月24日に行われる伝統行事。安行原蛇造り保存会の皆さんが、わらで編み上げた長さ10メートルもの大蛇をやぐらへ引き上げて安置し、五穀豊穡・天下泰平・無病息災などを祈願しました。



大蛇
きゅぽ!



指型石こう模型づくり



特選作品展示

6/5日

歯と口の健康 フェスティバル

6月4日～10日の歯と口の健康週間に合わせ、リリアで開催。歯科医師などによるブラッシング相談や歯・口の健康に関する図画・ポスター、標語コンクールの特選作品展示などが行われ、多くの来場者でにぎわいました。

後期高齢者医療制度に加入の皆さんへ

新しい保険証を送付します

令和4年度は10月に窓口負担割合が「1割、3割」の2区分から「1割、2割、3割」の3区分に変更されることから、保険証を2回に分けて発送します。保険証の到達後は、氏名、住所などの記載をご確認ください。

※FAXでの問い合わせの際は、返信先を明記してください。

※例年は8月1日から翌年7月31日まで使うことができる保険証を1回で発送しています。



発送時期と有効期限

- 1回目 発送時期…7月中旬 有効期限…8月1日～9月30日(2カ月間)
- 2回目 発送時期…9月中旬 有効期限…10月1日～令和5年7月31日(10カ月間)

区分変更など後期高齢者医療制度全般に関すること

●後期高齢者窓口負担割合コールセンター(厚生労働省)
☎ 0120-002-719 (月～土曜日9:00～18:00)

●埼玉県後期高齢者医療
広域連合ホームページ



令和4年度の保険料

均等割額
(44,170円)

+

所得割額
(総所得金額等-43万円)×8.38%

=

年間保険料
(限度額66万円)

保険料率の見直し

後期高齢者医療保険料率は2年ごとに見直され、埼玉県内の全市町村で均一です。

	令和2・3年度	令和4・5年度
均等割額	41,700円	44,170円 (2,470円増)
所得割率	7.96%	8.38% (0.42ポイント増)

均等割額の軽減

同一世帯内の被保険者と世帯主の令和3年中の総所得金額等の合計額が軽減判定基準以下の場合には、保険料の均等割額が2割～7割軽減されます。

※保険料率を見直したため、令和4・5年度の軽減後の均等割額も増加しています。

軽減後の均等割額

軽減割合	令和2・3年度	令和4・5年度
7割	12,510円	13,250円 (740円増)
5割	20,850円	22,080円 (1,230円増)
2割	33,360円	35,330円 (1,970円増)

問い合わせ…高齢者保険事業室 ☎048-259-7653 FAX048-259-7931



みんなでつくる

川口の元気

vol.89

皆さん、こんにちは。

近年は7月に毎年のように記録的な大雨や集中豪雨が発生しています。18年の西日本豪雨、20年の九州豪雨、また、21年の熱海市での土砂災害などは記憶に新しく、大雨によりもたらされる被害が甚大化していると感じています。

実際、7月の集中豪雨の発生頻度がこの45年間で3.8倍に増加しているそうです。地球温暖化などの影響で、大雨をもたらす「線状降水帯」が発生しやすくなったことなどが要因で、気象庁は先月からこの「線状降水帯」の予測情報の発表を始めました。市民の皆さんには、こうした気象情報を有効に活用し、災害に対する心構えを一段高めていただくことをお願いします。

私はこれまでも、雨水貯留施設や調節池の整備など、市民の皆さんの安全を守るため、水害対策の強化に注力してまいりましたが、頻発する自然災害に備えさらなる治水対策に取り組んでいます。都市化の進展により、以前は地下に浸透していた雨水が短時間で河川に流れ込み、集中豪雨が発生すると、たびたび冠水を起こしている地域において、今年度は、貝塚落沿川に2カ所の調節池整備に着手し、江川沿川に第3調節池の整備を進めています。また、柳崎・在家地区の8つの公園の地下を活用した貯留施設の整備など、この数年間でトータル18,800㎡(小学校の25mプール約52杯分)以上の雨水貯留施設の整備を急ピッチで進めています。さらに国では荒川第二・第三調節池、県では芝川第一調節池の整備を行っており、国・県・市が一体となって流域治水対策に取り組んでいるところです。

本市ではこうした災害に強いまちづくりを着実に進めています。大雨や台風など予測不能な自然の前では決して油断することなく、危険が迫ったときには躊躇せず速やかに命を守る行動をとりましょう。



川口市長 奥ノ木信夫

大雨へ警戒と備えを



5/24(火)
ヤゴの救出作戦

戸塚南小学校で実施。自然保護対策の一環として、学校のプールで生まれ育ったヤゴ(トンボの幼虫)の救出をしました。
※ヤゴの救出作戦は市内の他小学校でも実施しています。



6/6(月) 市への寄附

株式会社山伸トレードから環境みどり基金と教育施設整備基金へ合計1,000万円の寄附をいただき、市長が感謝状を贈呈しました。



▲森敬介さんからの挨拶



6/4(土)~19(日)

川口市寄贈作品展 -森敬介の描く風景-

アートギャラリー・アトリアで開催。装飾彫物を学ぶために渡仏した際、心に残った風景を描いた絵画を中心に展示され、訪れたかたは描く時代ごとに変わっていく画風を楽しみました。